

令和 5 年 1 月 3 1 日

関 係 各 位

帯 広 市 地 域 自 立 支 援 協 議 会
会 長 佐々木 雅 美
十勝障がい者就業・生活支援センターだいち
セ ン タ ー 長 新 明 雅 之

令和 4 年度第 2 回 帯広市地域自立支援協議会 就労・社会活動部会 及び
十勝障がい者就業・生活支援センターだいち 令和 4 年度第 2 回地域就労支援連絡会議
の開催について（ご案内）

時下、貴職におかれましては、ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。また、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、今年度の「第 2 回 帯広市地域自立支援協議会 就労・社会活動部会」及び「十勝障がい者就業・生活支援センターだいち 第 2 回地域就労支援連絡会議」を合同で下記のとおり開催いたします。

本会議では、「当事者の声から障がい者雇用を考える」をテーマといたしまして、第 1 部は障害のある当事者の発表とパネルディスカッション、第 2 部は当事者の声から就労支援・福祉サービスを考えるグループワークを行います。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、ご参加いただきたくご案内申し上げます。

記

- 1 日 時 令和 5 年 2 月 2 8 日（火） 午後 1 時 3 0 分～4 時 3 0 分（午後 1 時受付開始）
- 2 場 所 ソネビル 6 階講習会室（帯広市西 6 条南 6 丁目 3 番地）
※車でお越しの際は、市役所南側駐車場をご利用ください。
- 3 内 容 テーマ「当事者の声から障がい者雇用を考える」
【第 1 部】当事者の発表とパネルディスカッション
【第 2 部】グループワーク「当事者の声から就労支援・福祉サービスを考える」
- 4 参集範囲 就労系福祉サービス事業所、相談支援事業所、企業、行政、医療、教育機関などの関係者
- 5 申込方法 別紙「参加申込書」を E-mail で送信してください
- 6 申込締切 令和 5 年 2 月 1 7 日（金）
- 7 参 加 費 無料
- 8 参加定員 9 0 名（参加多数の場合、ご相談させていただく事があることをご了承ください）
- 9 その他 感染症対策として、会場内でのマスクの着用、体調が優れない場合の参加の自粛、会場内で事務局から依頼する感染症予防行動への協力をお願いいたします。

<お問い合わせ先>

十勝障がい者就業・生活支援センターだいち（直通 0155-24-8989） 担当 佐藤・荻原
帯広市 市民福祉部 福祉支援室 障害福祉課（保健福祉センター内）（直通 0155-25-9701） 担当 稲邊・原尾

【申込締切：令和5年2月17日（金）】

参加申込書

- | | | | | |
|--|--|-----|---|---|
| 事業所名
※ 参加者名簿に掲載させていただき名称を記載してください。 | 事業所連絡先
(電話番号) | | - | - |
| | 送信担当者名 | | | |
| E-mail アドレス | | | | |
| 事業種別
※ 該当の種類の□を■に塗りつぶしてください。
※「その他」の場合は具体的に記載してください。 | ☐ 就労移行 ☐ A型 ☐ B型 ☐ 自立訓練 ☐ 相談支援
☐ 行　政 ☐ 教育 ☐ 企業 ☐ 医　療
☐ そ の 他 () | | | |
| 参加者 | 職　名 | 氏　名 | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| 今回の会議を何で知りましたか？ | ☐ 郵送での案内のみ
☐ E-mail での案内のみ
☐ E-mail と郵送の両方 | | | |

令和5年1月31日

市内事業者様 各位

帯広市長 米沢則寿

(市民福祉部福祉支援室障害福祉課担当)

障害者の雇用に係る取り組みへの協力依頼について（通知）

時下、皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

また、日頃より、障害者福祉の推進につきまして、格別のご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

さて、令和5年1月17日付ハローワーク帯広の発表によりますと、令和4年6月1日現在で、十勝管内の民間企業のうち、従業員43.5人以上規模の企業において雇用されている障害者の数は854人となっており、5年前の平成30年と比較し、17%増と着実に増加しています。一方で、障害者雇用の法定雇用率達成割合は50.4%となり、前年より0.8ポイント増加したものの、北海道平均51.3%を下回っている状況です。北海道労働局に情報公開請求した上記データの分析では、雇用が一部の企業に集中している傾向にありました。

障害者がいきいきと働ける環境づくりを進めていく上では、雇用経験のない企業はもとより、雇用の定着に悩む企業などを中心に、雇用企業の面的拡大を図っていく必要があると考えています。

こうした状況を踏まえ、帯広市では今年度、障がい者就業・生活支援センターやハローワークと連携し、市内に所在する企業等を対象として、課題やニーズの聴取を目的とした訪問調査や成功事例の収集などを行う「障害者雇用理解促進事業」に取り組んでまいります。

つきましては、本通知に基づき、本事業の委託事業者等による訪問調査のほか、障害者雇用に係る会議のご案内をさせていただくことがありますので、その際は何卒ご理解の程よろしくお願い申し上げます。

記

- | | | |
|---|-------|---|
| 1 | 事業名 | 障害者雇用理解促進事業 |
| 2 | 対象 | 市内に所在する民間企業等 |
| 3 | 事業内容 | 訪問によるヒアリング調査、成功事例の聴取または紹介
職場体験実習のコーディネート、就労支援事業とのマッチング支援 等 |
| 4 | 実施期間 | 令和4年7月11日 から 令和5年3月31日 まで |
| 5 | 委託事業所 | 社会福祉法人慧誠会 |

以上

<本件問合せ先>

帯広市西5条南7丁目1番地

帯広市市民福祉部福祉支援室障害福祉課
担当：藤原、稲邊

TEL：0155-65-4148（直通）

Mail：handicap@city.obihiro.hokkaido.jp